

【めづる】とは

「愛め・づる」(愛する、思い慕う、賞賛する、褒める、好む、好きになる、気に入る)の古語で、  
 「め・づる」は、「珍めづる」(珍めづら・しい)にも通づると考えています。

ここでは、「めづるくらし」研究会が厳選した情報をお届けします。

## オール・バリアフリーのショップ&スタジオ 〈楽着物工房 明日櫻〉の「おもてなし」のこころと空間

竹垣、黒塀、水盤、軒下灯籠……潜門をくぐると苔と白砂の枯山水の庭へと続く。  
 〈明日櫻〉では、いたるところで「おもてなし」と「癒やし」の空間が迎えてくれた。店舗の外構にある水盤には、柄杓と手製の竹の柄杓置きがそと置かれ、車イスの車輪の汚れを落とすことができる。

1階には、広い撮影スタジオとメイクルーム。事務室兼食事スペースは、50年前のシャンデリアに、オーガンジーと光沢のある赤のカーテンが掛けられ、落ち着いた空間でゆったりと客人が時間を過ごせる。

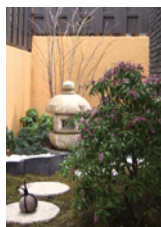
トイレには、「あつたら便利!」とシャワーを設置。車イスの人が足元のスペースを確保するために、シンクのみでスッキリしている。メイク室とともに、車イスでもゆったり入れる広さでゆとりのある空間となっている。

エレベーターで2階へ上がると、桜の磨き丸太と赤い壁がアクセントの陳列室となっている。浅倉さんのハンドメイドだという竹の陳列棚はライトアップされていて、車イスの人の目線に合わせ、どこからでも商品が見えるように工夫が施されている。

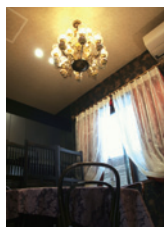
着物の仕立て直しから着付け、撮影、メイク、休憩とすべてができる店舗は、内外どこでも車イスで自由に移動ができ、様々な場所での記念撮影ができるなど、とても楽しい「おもてなし」の空間となっていた。



トイレには跳ね上げ手摺とL型手摺。高級感のある大理石柄のタイルに、金色のタイルをつけて優雅な雰囲気。



苔と白砂で水の流れを施した、間接照明を取り入れた枯山水の庭。



一般の呉服店では着物を汚すので食事はご法度だが、あえて食事ができる寛ぎの場所を確保した。

(右) 陳列棚に並ぶ振袖用の帯と〈明日櫻〉代表の浅倉早苗さん。

(左) 五十嵐立青・つくば市長に、柄杓で水盤の水を汲み、車イスの車輪の汚れを落とすことができる」と説明する浅倉さん。

雑誌社のスタジオで浅倉さんが取材撮影を受けたとき「こんな部屋を作ろう!」と閃き、実現させたメイクルーム。憧れの女優ライトに、アクセントの吊り下げ式のブラケットライトで「お姫様気分になって欲しい!」とも。



撮影スタジオにて、視察に訪れた五十嵐立青(たつお)つくば市長と〈明日櫻〉代表の浅倉早苗さん。市のふるさと納税のお礼品として『早咲羅』3日間のレンタルも。

### 楽着物工房 明日櫻

2020年2月完成。筑波山を望む店舗では、日本情緒の中、車イスにも配慮された空間で、季節を感じる「おもてなし」が楽しめる。

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 3-17-13

Tel : 029-852-9316

E-mail : asusakura.kimono@gmail.com

HP : <http://www.asusakura.jp/kimono>

## ◆「笑顔と太陽」の畑とレストランの話◆ 〈ごきげんファーム〉と〈ごきげんキッチン〉



旬の野菜7〜8品が入った〈ごきげんファーム〉の「ごきげん野菜便」¥2,700(税・送料込み)。



〈ごきげんキッチン〉の、季節の手作りかずなどが入った「お昼セット」¥1,200。予約・お問い合わせTel : 029-858-5400

### NPO つくばアグリチャレンジ

〒305-0043

茨城県つくば市大角豆 2168-1

Tel : 029-875-5660

Fax : 029-875-5679

e-mail : [support@gokigenfarm.org](mailto:support@gokigenfarm.org)

HP : <https://gokigenfarm.com/>

2011年「どんな障がいのある人でも、地域の中で役割を持てる社会」「働く障がいのある人の笑顔と誇りに繋がっていくこと」を目指して、五十嵐立青(つくば市長)氏、伊藤文弥(代表理事)氏らと8名の障がいのあるスタッフが〈NPO つくばアグリチャレンジ〉を設立。

2011年、障がいのある人たちと野菜を作る〈ごきげんファーム〉。2018年には、その野菜を使っの美味しいレストラン〈ごきげんキッチン〉がスタートした。

農業の問題、障がい者雇用の問題などの現状を実地で学ぶ。障がい者支援のプロフェッショナルも集まってきた。

地域に開かれた活動を目指すスタッフの皆さんは、「楽しく作った野菜たちを、美味しく食べて、元気に暮らせるように」と願って、今日も働き続けている。

### ＜主な受賞歴＞

2011年：茨城ドリームプランプレゼンテーション最優秀賞

2012年：人間力大賞グランプリ「内閣総理大臣賞／農林水産大臣賞」

2013年：TOYP(世界の傑出した10人の若者)

2015年：YOUNGJAPANACTION 奨励賞